中学理科プリント（基礎確認）
細胞・光合成・体のしくみ No.6

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 脳とせきずいからなり、感覚神経から送られた情報を処理して命令を出す神経系を何という？
① 運動神経　② 自律神経　③ 中枢神経　④ 末梢神経

2 顕微鏡で観察する際、核を染め出して見やすくするために用いられる赤色の染料を何という？
① ヨウ素液　② エタノール　③ ベネジクト液　④ 酢酸カーミン

3 唾液の中に含まれ、デンプンを麦芽糖などに分解する働きを持つ消化酵素を何という？
① アミラーゼ　② リパーゼ　③ トリプシン　④ ペプシン

4 脳とせきずいからなり、体の各部位へ指令を出す司令塔の役割をもつ神経を何という？
① 体性神経　② 中枢神経　③ 自律神経　④ 末梢神経

5 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
① 乳糖　② ブドウ糖　③ ショ糖　④ 麦芽糖

6 哺乳類の肺の内部に無数に存在し、血液との間で酸素や二酸化炭素の受け渡しを行うための表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
① 肺胞　② 横隔膜　③ 柔毛　④ 気管支

7 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？
① 効果器　② 脳　③ 感覚器官　④ 神経節

8 デンプンの存在を調べるために使用される、反応すると青紫色に変化する化学試薬を何という？
① 酢酸オルセイン溶液　② ヨウ素液　③ エタノール　④ ベネジクト液

9 肝臓が血液中の糖分を一時的に取り込み、特定の多糖類に変えて蓄えることで血糖値を一定に保つ際の物質名は何という？
① グリコーゲン　② グルコース　③ 胆汁　④ 尿素

10 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
① 静脈　② リンパ管　③ 毛細血管　④ 動脈

11 中枢から体全体へ指令を網の目のように広げる、中枢以外の神経系を何という？
① 交感神経　② 副交感神経　③ 中枢神経　④ 末梢神経

12 外部からの刺激を電気信号として受け取り、司令塔へ送る役割を担う神経経路を何という？
① 運動神経　② 感覚神経　③ 交感神経　④ 自律神経

13 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
① 蒸散　② 吸収　③ 呼吸　④ 光合成

14 小腸の内壁に存在し、表面積を広げて効率よく栄養分を取り込むためのひだや突起を何という？
① 小腸壁　② 微絨毛　③ 柔毛　④ 肝臓

15 脳とともに、神経系の指令の通り道として重要な中心的な役割を果たす系全体を何という？
① 自律神経系　② 体性神経系　③ 末梢神経系　④ 中枢神経系

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「細胞・光合成・体のし…」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.6 細胞・光合成・体のしくみ

言えた　／15

① **隠す**
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② **言う**
解説を読んで、用語を口に出す

③ **印を付ける**
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	脳と脊髄からなる神経系で、感覚器で受け取った情報を処理し、身体全体へ指令を出す司令塔の役割を果たします。	3 中枢神経	□
2	酢酸カーミン溶液は、細胞の核を赤色に染める性質を持つ染色液です。	4 酢酸カーミン	□
3	アミラーゼは、炭水化物（デンプン）を分解する代表的な消化酵素です。	1 アミラーゼ	□
4	中枢神経は、体全体を統括する脳やせき髄を指します。	2 中枢神経	□
5	唾液に含まれるアミラーゼという消化酵素は、デンプンの分子鎖を切り離す働きを持っています。この分解過程で生成されるのが麦芽糖（マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。	4 麦芽糖	□
6	肺胞は直径0.1～0.2ミリ程度の小さな袋で、肺全体では数億個存在すると言われています。	1 肺胞	□
7	この器官は光、音、におい、温度などの特定の刺激を感知する能力を持ちます。	3 感覚器官	□
8	ヨウ素液は、ヨウ素とヨウ化カリウムを溶かした水溶液です。	2 ヨウ素液	□
9	肝臓は、過剰なブドウ糖をエネルギーとして利用しやすい形である「グリコーゲン」に合成して貯蔵します。	1 グリコーゲン	□
10	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。	3 毛細血管	□
11	末梢神経は、中枢神経から枝分かれして全身を網の目のように走っている神経系です。	4 末梢神経	□
12	感覚神経は、目や耳、皮膚などの感覚器官から受け取った刺激を、電気信号という形に変換して脳やせき髄へ送る役割を持つ神経です。	2 感覚神経	□
13	蒸散は植物特有の水の循環システムです。	1 蒸散	□
14	小腸の内壁は、柔毛と呼ばれる無数の小さな突起に覆われています。	3 柔毛	□
15	中枢神経系は、脳とせき髄という最も重要な神経組織によって構成されます。	4 中枢神経系	□

言えなかった用語ノート

中学理科プリント（基礎確認）
細胞・光合成・体のしくみ No.7

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 全身に張り巡らされ、中枢神経と各部を結ぶ感覚神経や運動神経のネットワーク全体を何という？

① 末梢神経　② 交感神経　③ 運動神経　④ 中枢神経

2 哺乳類の肺の内部に無数に存在し、血液との間で酸素や二酸化炭素の受け渡しを行うための表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？

① 気管支　② 横隔膜　③ 柔毛　④ 肺胞

3 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？

① 効果器　② 感覚器官　③ 神経節　④ 脳

4 植物の個体を支える役割をもち、動物にはない植物特有の固い構造を何という？

① 細胞膜　② 核　③ 細胞壁　④ 液胞

5 脳とせきずいからなり、体の各部位へ指令を出す司令塔の役割をもつ神経を何という？

① 体性神経　② 中枢神経　③ 自律神経　④ 末梢神経

6 中枢神経系の一部であり、筋肉の複雑な動きを調整したり、体の平衡を保ったりする役割を持つ器官は何という？

① 間脳　② 中脳　③ 小脳　④ 大脳

7 小腸の壁の内側に無数に存在し、栄養分を効率よく吸収するために表面積を広げている突起を何という？

① 柔毛　② リンパ管　③ 微絨毛　④ 毛細血管

8 植物の葉の細胞内に存在し、光エネルギーを利用して養分を作り出す緑色の粒を何という？

① 細胞壁　② ミトコンドリア　③ 細胞核　④ 葉緑体

9 酸素を発生させる実験において、触媒である二酸化マンガンと組み合わせて使われる液体を何という？

① 硫酸　② 塩酸　③ 水酸化ナトリウム水溶液　④ 過酸化水素水

10 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？

① 脂肪　② デンプン　③ タンパク質　④ アミノ酸

11 デンプンの存在を調べるために使用される、反応すると青紫色に変化する化学試薬を何という？

① ヨウ素液　② エタノール　③ 酢酸オルセイン溶液　④ ベネジクト液

12 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？

① 運動神経　② 中枢神経　③ 感覚神経　④ 自律神経

13 気体である二酸化炭素を通すと、炭酸カルシウムが沈殿して白く濁る性質を持つ液体を何という？

① 塩化コバルト紙　② 青色リトマス紙　③ BTB溶液　④ 石灰水

14 肝臓が血液中の有害な物質を、毒性の低い物質に変えて排出を助ける際、生成される最終的な排出物は何という？

① 胆汁　② グリコーゲン　③ 尿素　④ アンモニア

15 柔毛で吸収された脂肪酸やモノグリセリドが取り込まれる管を何という？

① リンパ管　② 毛細血管　③ 小腸壁　④ 柔毛

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「細胞・光合成・体のし…」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.7 細胞・光合成・体のしくみ

言えた　／15

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	脳と脊髄を幹とする神経線維が、体の隅々まで網の目のように分布しています。	1 末梢神経	□
2	肺胞は直径0.1～0.2ミリ程度の小さな袋で、肺全体では数億個存在すると言われています。	4 肺胞	□
3	この器官は光、音、におい、温度などの特定の刺激を感知する能力を持ちます。	2 感覚器官	□
4	細胞壁はセルロースという物質からできており、植物細胞の外側を包み込むことで細胞を保護し、その形状を維持する役割を果たしています。	3 細胞壁	□
5	中枢神経は、体全体を統括する脳やせき髄を指します。	2 中枢神経	□
6	脳の後方下部に位置する「小脳」は、中枢神経系の一部です。	3 小脳	□
7	小腸の内壁には、ひだ状の構造と、さらにそこから突き出た「柔毛」と呼ばれる多数の突起があります。	1 柔毛	□
8	葉緑体は細胞質の中に含まれる緑色の小さな粒状の器官です。	4 葉緑体	□
9	過酸化水素水（オキシドール）は通常、水と酸素に少しずつ分解されますが、二酸化マンガンという触媒を加えると、この反応が劇的に加速します。	4 過酸化水素水	□
10	植物は光合成によってまず糖類を生成しますが、これをそのまま貯蔵すると浸透圧の影響で細胞に負担がかかるため、不溶性でコンパクトなデンプンに変換して葉や根、種子などに蓄えます。	2 デンプン	□
11	ヨウ素液は、ヨウ素とヨウ化カリウムを溶かした水溶液です。	1 ヨウ素液	□
12	この神経は、目や耳、鼻、皮膚などの各器官から受け取った刺激を電気信号として脳やせきずいといった神経中枢へ伝えます。	3 感覚神経	□
13	石灰水は、水酸化カルシウムを水に溶かしたものです。	4 石灰水	□
14	肝臓は、この有害なアンモニアを、毒性の低い「尿素」という物質へと変換します。	3 尿素	□
15	消化された脂肪分は脂肪酸とモノグリセリドに分解されますが、これらは小腸の柔毛にある専用の管であるリンパ管へと吸収されます。	1 リンパ管	□

言えなかった用語ノート

中学理科プリント（基礎確認）
細胞・光合成・体のしくみ No.8

名前

得点 ／16

1回目　2回目

1 中枢神経系の一部であり、筋肉の複雑な動きを調整したり、体の平衡を保ったりする役割を持つ器官は何という？
① 小脳　② 中脳　③ 大脳　④ 間脳

2 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？
① 効果器　② 脳　③ 感覚器官　④ 神経節

3 デンプンの存在を調べるために使用される、反応すると青紫色に変化する化学試薬を何という？
① 酢酸オルセイン溶液　② エタノール　③ ベネジクト液　④ ヨウ素液

4 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
① ヨウ素液　② ベネジクト液　③ 酢酸カーミン　④ エタノール

5 肝臓が血液中の糖分を一時的に取り込み、特定の多糖類に変えて蓄えることで血糖値を一定に保つ際の物質名は何という？
① グリコーゲン　② グルコース　③ 胆汁　④ 尿素

6 唾液の中に含まれ、デンプンを分解して糖に変える働きを持つ消化酵素を何という？
① リパーゼ　② ペプシン　③ アミラーゼ　④ トリプシン

7 危険から身を守るために、意識とは無関係に生まれつき備わっている素早い反応を何という？
① 随意運動　② 反射　③ 不随意運動　④ 条件反射

8 肝臓で生成され、脂肪の消化を助けるために十二指腸へ分泌される消化液は何という？
① すい液　② 胃液　③ だ液　④ 胆汁

9 血液中の有害なアンモニアを、毒性の低い物質へ作り変える役割を担う内臓器官を何という？
① 肝臓　② 腎臓　③ 胆のう　④ 脾臓

10 顕微鏡で観察する際、核を染め出して見やすくするために用いられる赤色の染料を何という？
① ヨウ素液　② エタノール　③ 酢酸カーミン　④ ベネジクト液

11 脂肪が消化される際に分解されてできる、吸収可能な状態の物質のうちの一つを何という？
① 麦芽糖　② 脂肪酸　③ アミノ酸　④ ブドウ糖

12 ベネジクト液を加え加熱した結果、糖が含まれていた場合に現れる沈殿の色は何色？
① 無色　② 黄色　③ 青紫色　④ 赤褐色

13 植物の葉緑体の中に含まれ、光のエネルギーを吸収して光合成を助ける緑色の色素を何という？
① クロロフィル　② アントシアン　③ カロテン　④ キサントフィル

14 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
① タンパク質　② 脂肪　③ デンプン　④ 無機物

15 柔毛で吸収された脂肪酸やモノグリセリドが取り込まれる管を何という？
① 毛細血管　② リンパ管　③ 小腸壁　④ 柔毛

16 植物が光合成を行うときに、葉の裏側にある気孔から取り入れている気体を何という？
① 酸素　② 水蒸気　③ 窒素　④ 二酸化炭素

いちごドリル プリント
つづきの無料プリント
「細胞・光合成・体のし…」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.8 細胞・光合成・体のしくみ

言えた　／16

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	脳の後方下部に位置する「小脳」は、中枢神経系の一部です。	1 小脳	□
2	この器官は光、音、におい、温度などの特定の刺激を感知する能力を持ちます。	3 感覚器官	□
3	ヨウ素液は、ヨウ素とヨウ化カリウムを溶かした水溶液です。	4 ヨウ素液	□
4	ベネジクト液は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。	2 ベネジクト液	□
5	肝臓は、過剰なブドウ糖をエネルギーとして利用しやすい形である「グリコーゲン」に合成して貯蔵します。	1 グリコーゲン	□
6	主に唾液腺や膵臓から分泌される消化酵素です。	3 アミラーゼ	□
7	瞳孔の調節や、咳やくしゃみといった反応が代表的です。これに対して、後天的に経験を通して身につく反応は条件反射と呼ばれます。	2 反射	□
8	肝臓でつくられる「胆汁」には、脂肪の粒子を細かく分散させる（乳化させる）働きがあります。	4 胆汁	□
9	肝臓は体内で最大の臓器であり、有害なアンモニアを無毒な尿素へ作り変える役割を持ちます。	1 肝臓	□
10	酢酸カーミン溶液は、細胞の核を赤色に染める性質を持つ染色液です。	3 酢酸カーミン	□
11	肝臓から分泌される胆汁の助けを借りて脂肪が乳化され、消化酵素の働きによって脂肪酸とモノグリセリドにまで分解されます。	2 脂肪酸	□
12	ベネジクト液に含まれる硫酸銅が、還元糖の働きによって酸化銅(I)へと還元されると、特有の色である赤褐色の沈殿が生じます。	4 赤褐色	□
13	クロロフィルは、植物が光のエネルギーを効率的にキャッチするための特殊な色素です。	1 クロロフィル	□
14	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種であるデンプンが合成されます。	3 デンプン	□
15	消化された脂肪分は脂肪酸とモノグリセリドに分解されますが、これらは小腸の柔毛にある専用の管であるリンパ管へと吸収されます。	2 リンパ管	□
16	光合成を行う際、植物は気孔から二酸化炭素を取り込み、一方で酸素を排出します。	4 二酸化炭素	□

言えなかった用語ノート

中学理科プリント（基礎確認）
細胞・光合成・体のしくみ No.9

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 植物が光合成を行うときに、葉の裏側にある気孔から取り入れている気体を何という？
① 酸素　② 水蒸気　③ 二酸化炭素　④ 窒素

2 唾液の中に含まれ、デンプンを分解して糖に変える働きを持つ消化酵素を何という？
① リパーゼ　② アミラーゼ　③ ペプシン　④ トリプシン

3 植物の葉緑体の中に含まれ、光のエネルギーを吸収して光合成を助ける緑色の色素を何という？
① クロロフィル　② アントシアン　③ カロテン　④ キサントフィル

4 刺激を受けてから、脳を通らずに筋肉へ瞬時に命令が伝わる仕組みを何という？
① 学習　② 記憶　③ 意思決定　④ 反射

5 小腸の内壁に存在し、表面積を広げて効率よく栄養分を取り込むためのひだや突起を何という？
① 小腸壁　② 柔毛　③ 微絨毛　④ 肝臓

6 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
① 静脈　② 動脈　③ リンパ管　④ 毛細血管

7 哺乳類の肺の内部に無数に存在し、血液との間で酸素や二酸化炭素の受け渡しを行うための表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
① 気管支　② 横隔膜　③ 肺胞　④ 柔毛

8 デンプンの存在を調べるために使用される、反応すると青紫色に変化する化学試薬を何という？
① ヨウ素液　② エタノール　③ 酢酸オルセイン溶液　④ ベネジクト液

9 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
① 二酸化炭素　② 窒素　③ 水蒸気　④ 酸素

10 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？
① 運動神経　② 中枢神経　③ 自律神経　④ 感覚神経

11 腎臓で生成された尿を、体外へ排出されるまで一時的にためておくための袋状の器官を何という？
① 輸尿管　② 尿道　③ ぼうこう　④ じん臓

12 柔毛で吸収された脂肪酸やモノグリセリドが取り込まれる管を何という？
① 毛細血管　② リンパ管　③ 小腸壁　④ 柔毛

13 酸素を発生させる実験において、触媒である二酸化マンガンと組み合わせて使われる液体を何という？
① 過酸化水素水　② 硫酸　③ 水酸化ナトリウム水溶液　④ 塩酸

14 中枢から体全体へ指令を網の目のように広げる、中枢以外の神経系を何という？
① 交感神経　② 副交感神経　③ 中枢神経　④ 末梢神経

15 小腸の壁の内側に無数に存在し、栄養分を効率よく吸収するために表面積を広げている突起を何という？
① リンパ管　② 柔毛　③ 微絨毛　④ 毛細血管

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「細胞・光合成・体のし…」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.9 細胞・光合成・体のしくみ

言えた　／15

① **隠す**
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② **言う**
解説を読んで、用語を口に出す

③ **印を付ける**
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	光合成を行う際、植物は気孔から**二酸化炭素**を取り込み、一方で酸素を排出します。	3 **二酸化炭素**	□
2	主に唾液腺や膵臓から分泌される消化酵素です。	2 **アミラーゼ**	□
3	**クロロフィル**は、植物が光のエネルギーを効率的にキャッチするための特殊な色素です。	1 **クロロフィル**	□
4	この仕組みでは、刺激が感覚神経からせきずいへと伝わり、脳に到達する前に運動神経を通って筋肉に反応の命令が出されます。	4 **反射**	□
5	小腸の内壁は、**柔毛**と呼ばれる無数の小さな突起に覆われています。	2 **柔毛**	□
6	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。	4 **毛細血管**	□
7	**肺胞**は直径0.1～0.2ミリ程度の小さな袋で、肺全体では数億個存在すると言われています。	3 **肺胞**	□
8	**ヨウ素液**は、ヨウ素とヨウ化カリウムを溶かした水溶液です。	1 **ヨウ素液**	□
9	細胞活動によって生じた老廃物の一つが「**二酸化炭素**」です。	1 **二酸化炭素**	□
10	この神経は、目や耳、鼻、皮膚などの各器官から受け取った刺激を電気信号として脳やせきずいといった神経中枢へ伝えます。	4 **感覚神経**	□
11	**ぼうこう**は弾力性のある筋肉でできた袋状の器官で、腎臓から送られてくる尿を一時的に貯留します。	3 **ぼうこう**	□
12	消化された脂肪分は脂肪酸とモノグリセリドに分解されますが、これらは小腸の柔毛にある専用の管である**リンパ管**へと吸収されます。	2 **リンパ管**	□
13	**過酸化水素水**（オキシドール）は通常、水と酸素に少しずつ分解されますが、二酸化マンガンという触媒を加えると、この反応が劇的に加速します。	1 **過酸化水素水**	□
14	**末梢神経**は、中枢神経から枝分かれして全身を網の目のように走っている神経系です。	4 **末梢神経**	□
15	小腸の内壁には、ひだ状の構造と、さらにそこから突き出た「**柔毛**」と呼ばれる多数の突起があります。	2 **柔毛**	□

言えなかった用語ノート

中学理科プリント（基礎確認）
細胞・光合成・体のしくみ No.10

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？

① 麦芽糖　② ブドウ糖　③ 乳糖　④ ショ糖

2 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？

① タンパク質　② デンプン　③ 脂肪　④ 無機物

3 植物の個体を支える役割をもち、動物にはない植物特有の固い構造を何という？

① 細胞膜　② 核　③ 液胞　④ 細胞壁

4 植物が光のエネルギーを利用して、二酸化炭素と水から養分であるデンプンを作り出す働きを何という？

① 呼吸　② 蒸散　③ 光合成　④ 細胞分裂

5 腕の曲げ伸ばしのように、関節を挟んで互いに反対の働きをする一対の筋肉を何という？

① 拮抗筋　② 平滑筋　③ 骨格筋　④ 心筋

6 光合成によって植物が作り出し、大気中に放出される気体を何という？

① 二酸化炭素　② 酸素　③ 窒素　④ 水素

7 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？

① 吸収　② 光合成　③ 呼吸　④ 蒸散

8 脳とせきずいからなり、体の各部位へ指令を出す司令塔の役割をもつ神経を何という？

① 体性神経　② 自律神経　③ 中枢神経　④ 末梢神経

9 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？

① 感覚器官　② 脳　③ 神経節　④ 効果器

10 神経中枢からの命令を筋肉に伝え、体に反応を引き起こす神経を何という？

① 感覚神経　② 運動神経　③ 自律神経　④ 中枢神経

11 外部からの刺激を電気信号として受け取り、司令塔へ送る役割を担う神経経路を何という？

① 運動神経　② 交感神経　③ 自律神経　④ 感覚神経

12 唾液の中に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが分解された後に作られる糖を何という？

① ブドウ糖　② ショ糖　③ 麦芽糖　④ 乳糖

13 哺乳類の肺の内部に無数に存在し、血液との間で酸素や二酸化炭素の受け渡しを行うための表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？

① 肺胞　② 横隔膜　③ 柔毛　④ 気管支

14 顕微鏡で観察する際、核を染め出して見やすくするために用いられる赤色の染料を何という？

① ヨウ素液　② エタノール　③ ベネジクト液　④ 酢酸カーミン

15 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？

① 静脈　② リンパ管　③ 毛細血管　④ 動脈

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「細胞・光合成・体のし…」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.10 細胞・光合成・体のしくみ

言えた　／15

① **隠す**
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② **言う**
解説を読んで、用語を口に出す

③ **印を付ける**
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	唾液に含まれるアミラーゼという消化酵素は、デンプンの分子鎖を切り離す働きを持っています。この分解過程で生成されるのが**麦芽糖**（マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。	1 麦芽糖	□
2	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種である**デンプン**が合成されます。	2 デンプン	□
3	**細胞壁**はセルロースという物質からできており、植物細胞の外側を包み込むことで細胞を保護し、その形状を維持する役割を果たしています。	4 細胞壁	□
4	**光合成**は主に葉緑体という場所で行われます。	3 光合成	□
5	**拮抗筋**とは、曲げるときに働く筋と伸ばすときに働く筋のように、反対の動きをする筋肉のペアを指します。	1 拮抗筋	□
6	光合成では、二酸化炭素と水から栄養分が作られる際、化学的な反応を経て**酸素**が発生します。	2 酸素	□
7	**蒸散**は植物特有の水の循環システムです。	4 蒸散	□
8	**中枢神経**は、体全体を統括する脳やせき髄を指します。	3 中枢神経	□
9	この器官は光、音、におい、温度などの特定の刺激を感知する能力を持ちます。	1 感覚器官	□
10	神経中枢から送られてきた情報を、筋肉や内臓などの「効果器」へと伝える役割を担います。	2 運動神経	□
11	**感覚神経**は、目や耳、皮膚などの感覚器官から受け取った刺激を、電気信号という形に変換して脳やせき髄へ送る役割を持つ神経です。	4 感覚神経	□
12	唾液に含まれる「アミラーゼ」という消化酵素がデンプンに作用すると、分解が進み、**麦芽糖**と呼ばれる糖に変化します。	3 麦芽糖	□
13	**肺胞**は直径0.1～0.2ミリ程度の小さな袋で、肺全体では数億個存在すると言われています。	1 肺胞	□
14	**酢酸カーミン**溶液は、細胞の核を赤色に染める性質を持つ染色液です。	4 酢酸カーミン	□
15	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。	3 毛細血管	□

言えなかった用語ノート